

独立行政法人
国立病院機構

姫路医療センター（兵庫県）

開催日：2025年1月21日（火）～3月31日（金）

開催日数：53日

講師：3名 受講者：282名



【開催者の感想】

手指衛生自己評価フレームワーク（Hand Hygiene Self-Assessment Framework：HHSAF）の組織文化への働きかけを目的に、2024年度手指衛生グローバルキャンペーン期間、冬季の2回ハンドケア講習会を行いました。皮膚排泄ケア認定看護師と感染管理認定看護師、皮膚科医師が協働することで、互いの専門性を活かし職員のセルフケア促進に寄与できたのではないかと感じています。ハンドケアの方法を知り、セルフケアの重要性を認識しても、日々のケアの継続が難しいといった意見もあり、継続した啓発活動が必要であることがわかりました。院内感染伝播を最小限にするために、1人1人が担う役割や責任を自覚し、全員が同じ方向を向いて取り組めるような活動を継続したいと考えています。

【受講者の感想】

- ・手指消毒だけでなく保湿も自分を守るため、患者様を守るために大切なことであると分かった。
- ・手の甲から塗ることで手のべたつきを抑えることができ、塗る順番があることも分かって良かった。
- ・皮膚の乾燥が気になっていた為、とてもタイムリーで、実演もあり楽しく講習を受けられた。ハンドケアの習慣も改めて重要だとわかった。
- ・使用量が思っていたよりも多く驚いた。ハンドクリームの匂いもいくつか試すことができてよかった。
- ・手荒れの症状に応じたハンドクリームの使用量が特にわかりやすかった。
- ・各部署への出張講習会は、看護部だけでなく事務や多職種も参加できて良い。必要性を参加者と共有出来るため、資料閲覧より効果的だと感じた。
- ・今まではハンドクリームの成分まで意識していなかったなので、今後購入するときはそこを確認して選ぼうと思う。

